

**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**2025 年度第 13 回（3 月）理事会議事録**

- ◇日 時： 2026 年 3 月 12 日（木）19 時 00 分～20 時 00 分
- ◇会 場： Web 会議併用（公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所）
- ◇出席者： （事務所参加）増田、梶、上田、安保、山田、上地、佐藤、山西、岡本、豊田、  
 藪、赤木、是永、喜舎場、堀田、平川、安江、井戸田監事、竹浦参与、高田参与  
 （Web 参加）杉山監事、茂永監事
- ◇欠席者： 小宮山
- ◇議 長： 増田

本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いにできることを確認し議案の審議に入った。

**【 討議内容 】**

**I. 行動報告（2 月分）**

1	大臨技 OB 会	梶、山田、竹浦
2	日技連	(Web) 上田、山田
3	学術部会	佐藤、平川 (Web) 堀田
5	第 8 回大臨技医学検査学会 実行委員会	佐藤、豊田、平川、赤木 (Web) 梶、上田、上地、山田、小宮山、藪、是永、安江
8	2025 年度タスク・シフト/シェア に関する厚生労働大臣指定講習会	岡本、小宮山、藪
8	第 8 回大臨技医学検査学会 会場下見	小宮山、平川
10	府民健康フォーラム 3 団体打合せ	喜舎場
10	日臨技災害対策 WG	(Web) 竹浦
12	理事会	増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、上地、山西、岡本、 喜舎場、豊田、平川、堀田、小宮山、安江、井戸田、 杉山、茂永、高田、竹浦 (Web) 赤木、藪
13	福見秀雄賞審査会	竹浦

14	医療マネジメント学会	増田、上田
14	日臨技執行理事会議	竹浦
15	第8回大臨技医学検査学会	増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、上地、山西、豊田、喜舎場、岡本、小宮山、平川、藪、堀田、是永、赤木、安江、井戸田、杉山、竹浦、高田
16	看護の日ハートフル大阪総会	喜舎場
17	渉外部会	喜舎場、安江
18	総務庶務・広報編集・会計	梶、上田、上地、山田、豊田、平川、藪、堀田、赤木、安江
20	組織部会	藪、岡本
21	2025年度大臨技冬季献血推進活動（通算65回）	増田、喜舎場、岡本、赤木、平川
24	令和7年度公衆衛生事業功労者表彰式	増田
24	広報編集部会	(Web) 梶、山田、是永、堀田、赤木
25	第21回臨床検査教育機関懇談会	梶、安保、上田、山田、岡本、佐藤、上地 (Web) 増田、喜舎場、藪
25	常務理事会	梶、安保、上田、佐藤、山田、上地 (Web) 増田
25	JPCLT理事会	(Web) 竹浦
27	日臨技災害Web講演	(Web) 藪、竹浦

## II. 経過報告

### 1. 事務局

〈総務庶務部〉（報告者：上地常務理事）2月18日（水）Web会議併用にて開催した。

- （1）2026年新年互礼会決算報告書訂正について確認した。
- （2）2026年度賛助会員申込み状況について確認した。
- （3）2026年度定時総会に係るスケジュール（案）について検討した。

〈広報編集部〉（報告者：山田常務理事）2月18日（水）・24日（火）Web会議併用にて開催した。

- （1）大臨技ニュース2月号Web版を発行した。
- （2）大臨技ニュース3月号（第446号）の編集作業を行った。

- (3) ホームページの更新を随時行った。
- (4) 広報編集部の対応事項について、スケジュールと担当の確認を行なった。
- (5) 今後の広報手段について検討した。

## 2. 財務局

〈会計部〉(報告者：上田副会長) 2月18日(水) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 会計マニュアル改訂について検討した。
- (2) 2月事務員給与を支払った。

## 3. 事業局

〈渉外部〉(報告者：安保副会長) 2月17日(火) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 冬季 献血推進活動の進捗状況の確認を行なった。
- (2) 来年度の委員募集についての説明を行なった。
- (3) 疾患予防セミナーのテーマについて検討を行なった。
- (4) 来年度の事業企画担当について検討を行なった。
- (5) 第8回大臨技医学検査学会の報告を行った。
- (6) 理事会報告を行なった。

〈組織部〉(報告者：安保副会長) 2月20日(金) Web 会議併用にて開催した。

- (1) タスク・シフト/シェア講習会 4月5日(日)開催分実務委員の確認を行った。
- (2) 2026年度新入会員研修会について検討した。
- (3) 2026年度各部委員の継続意思調査結果について報告した。
- (4) 新委員加入について報告した。
- (5) 2026年度組織部事業予定について確認した。
- (6) 第21回臨床検査教育機関懇談会開催について報告した。
- (7) 第8回大臨技医学検査学会開催報告を行った。
- (8) 理事会報告を行った。

〈学術部〉(報告者：佐藤常務理事) 2月3日(火) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 第8回大臨技医学検査学会について検討した。
- (2) 2025年度事業計画の進捗を確認した。
- (3) 日臨技生涯教育推進研修会助成金について周知した。
- (4) 2026年度スタートセミナーについて検討した。
- (5) 次年度の委員選出について検討した。
- (6) 理事会報告を行った。

〈精度管理部〉(報告者：山西理事) 開催無し

## III. 報告事項

### 1. 職務執行状況報告について(会長・副会長・常務理事)

- (1) 増田会長、梶副会長、上田副会長、安保副会長、山田常務理事、上地常務理事、佐

藤常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。

- (2) 2026年2月における役員行動報告・各部報告があった。
2. 2026年2月事業開催状況報告について（梶副会長）
  - (1) 上記について資料が示され確認した。
3. 2026年1月月次報告執行管理について（上田副会長）
  - (1) 未執行額が10万円を超える事業が12件ある。
  - (2) 全体としては執行率6割、未執行額が600万円を超えている。
  - (3) 大臨技医学検査学会では支払がまだ行われてないので未執行額は減額する予定である。
4. 2026年度新年互礼会決算報告修正について（上地常務理事）
  - (1) 旅費交通費において同時開催のあった精度管理部の費用と重複計上されていたので修正した。
  - (2) 修正により新年互例会費用は1,676,033円となった。
5. 2026年度賛助会員申込について（上地常務理事）
  - (1) 現時点で60社より申し込みがあった。新規では（株）オネストと日本ベクトン・ディッキンソン（株）の2社より申し込みがあった。
  - (2) 6社から検討中とのことでまだ申し込みをいただけていない。
6. 2026年度委員委嘱状調査・委員会名簿について（上地常務理事）
  - (1) X DRIVEに委嘱状調査票と委員名簿およびML調査票を保存しているので修正・削除を行い2026年度フォルダに格納するよう依頼した。
  - (2) 締め切りは3月13日（金）である。
  - (3) メーリングリストは4月以降に変更する。
7. 大臨技会計マニュアル Ver.7 改訂について（豊田理事）
  - (1) 新会計システムに変更されることにより明細No.の付け方を変更する。
  - (2) 印刷費については支払先により内部と外部に分ける。
  - (3) 委員謝金にも源泉税が発生するので会計処理を行う。
  - (4) 参加費の領収書は teket から発行されたもので運用する。特に依頼があった場合は事務所へ連絡し各部門からメールで送信する。
  - (5) 登録学生制度廃止や謝金に関する規程が変更になったためマニュアルに反映させた。登録学生制度廃止については大臨技ニュースに掲載する予定である。
8. 会計システム導入について（豊田理事）
  - (1) 事業コード番号が変更になる。
  - (2) 事業ごとに会計システムが異なるのでコピーして使用できない。
  - (3) 出納簿と月次報告の入力について説明があった。
  - (4) 3月24日（火）に会計説明会を行う。
9. 2025年度（第21回）臨床検査教育機関懇談会について（岡本理事）

- (1) 2月25日(水)に5校の先生が参加されて開催した。
  - (2) 登録学生制度の廃止、大臨技会長賞の推薦依頼、技師会入会について説明した。
  - (3) 大臨技教育セミナーは事前のアンケート調査より7月11日(土)に開催する。
  - (4) 2027年度以降の大臨技教育セミナーについては大臨技医学検査学会との同時開催を考えており今後検討していく。
10. PC購入の件(梶副会長)
    - (1) 半導体の供給が不安定なのでPC購入は先送りにすると報告された。
  11. 令和8年度憲法記念日知事表彰について(梶副会長)
    - (1) 大阪府から安保副会長の受賞が内定したとの通知があった。
  12. 2026年度役員行事予定について(梶副会長)
    - (1) 修正されたスケジュールが示された。
  13. (日臨技)診療報酬改定に伴う説明会の開催について(高田参与)
    - (1) 4月1日から29日までWebでの説明会があり事前参加申込受付中である。
  14. (日臨技)臨地実習施設登録・検索機能の運用開始について(竹浦参与)
    - (1) 教育機関と施設機関のマッチングのために検索システムを構築した。
    - (2) 新規で受入れを希望する施設は臨地実習確認シートを日本臨床検査学教育審議会事務局へ提出する。
  15. その他
    - (1) 日臨技について(竹浦参与)
      - ・9月予定のIFBLSの資金が不足しているため横地会長から説明がある予定。
      - ・eラーニングは赤字のため現在の運営会社は今年で終了する。コンテンツは取得できる予定である。
      - ・組織を変更する予定である。
    - (2) 府民公開講座の動画について(堀田理事)
      - ・片平氏の動画をアップしたが外部への配信は禁止する。
    - (3) 事業計画の新入会員研修会について(上田副会長)
      - ・事業計画では対象が「1年以内に入会した方および入会を検討している検査技師」と記載されているが今年度募集内容と相違があると思われる。
    - (4) 大阪府災害対策協定について(増田会長)
      - ・大阪府から締結の内容を提示する方向で進んでいる。

#### IV. 議 題

1. 2026年度事業計画について(梶副会長)
  - (1) 2026年度の事業計画・収支予算について承認された。
  - (2) 2026年度資金調達及び設備投資の見込みはないことが承認された。
  - (3) 2026年度に行う公益目的事業の種類又は内容、収益事業の内容について確認し承認

された。

2. 2026年度定時総会について（上地常務理事）

- （1）定時総会は2026年6月18日（木）でありそれまでのスケジュールが示された。
- （2）5月30日頃には総会案内を発送し6月10日までに議決権行使書・委任状を回収する予定である。
- （3）2025年度事業報告を3月17日までに上地常理事へメールで報告する。
- （4）第1議長は精度管理部、第2議長は組織部、議事運営委員（3名）は総務・広報・会計部より選出する。
- （5）各部長へ感謝状表彰候補者推薦状の送付を3月24日までをお願いした。
- （6）定時総会会場はOMM会議室を予約し、費用は69,300円である。

3. 免疫化学検査部門の研修会について（佐藤常務理事）

- （1）4月17日開催の免疫化学検査部門の定期講習会において大臨技ニュースで会員500円・非会員1,000円と掲載していたが teket で一律500円にて販売した。多くの技師に参加してほしいとの思いで理事会承認を得ずに販売を開始し変更ができないと部門責任者よりお詫びの報告がありこのたびは承認された。今後、学術部で周知を徹底する。